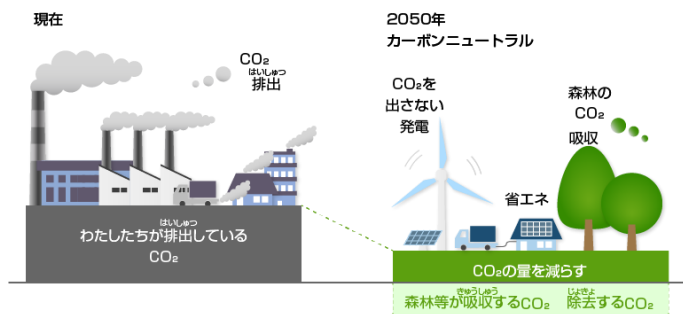


1 計画の基本的事項

「益子町気候変動対策推進計画」は、温室効果ガス排出削減等の対策である「緩和策」と、気候変動による影響の回避・軽減対策である「適応策」を総合的かつ計画的に推進することを目的としています。



カーボンニュートラルのイメージ

出典：資源エネルギー庁



緩和と適応

出典：気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)

計画期間	2024 (令和6) 年度～2030 (令和12) 年度までの7年間
基準年度 目標年度	基準年度：2013 (平成25) 年度 目標年度：2030 (令和12) 年度
対象とする 温室効果ガス	二酸化炭素 (CO ₂)

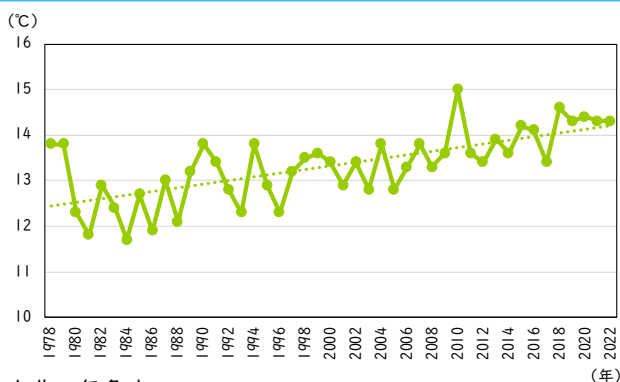
日本や栃木県で排出される
温室効果ガスのうち、
約9割がCO₂だよ！



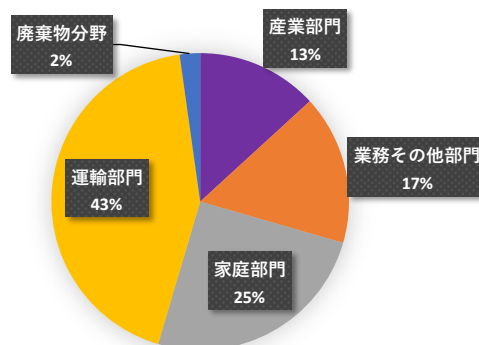
2 益子町の気温の変化とCO₂排出量

- 日平均気温は、44年の間に約1.8℃上昇しています。(真岡観測所データ)
- 2020 (令和2) 年度のCO₂排出量は、基準年度である2013 (平成25) 年度と比較して約23%減少し、106千t-CO₂となっています。
- 2020 (令和2) 年度の温室効果ガス排出量の部門別内訳は、運輸部門が43%と最も高く、次いで家庭部門が25%を占めています。

益子町の気温の変化

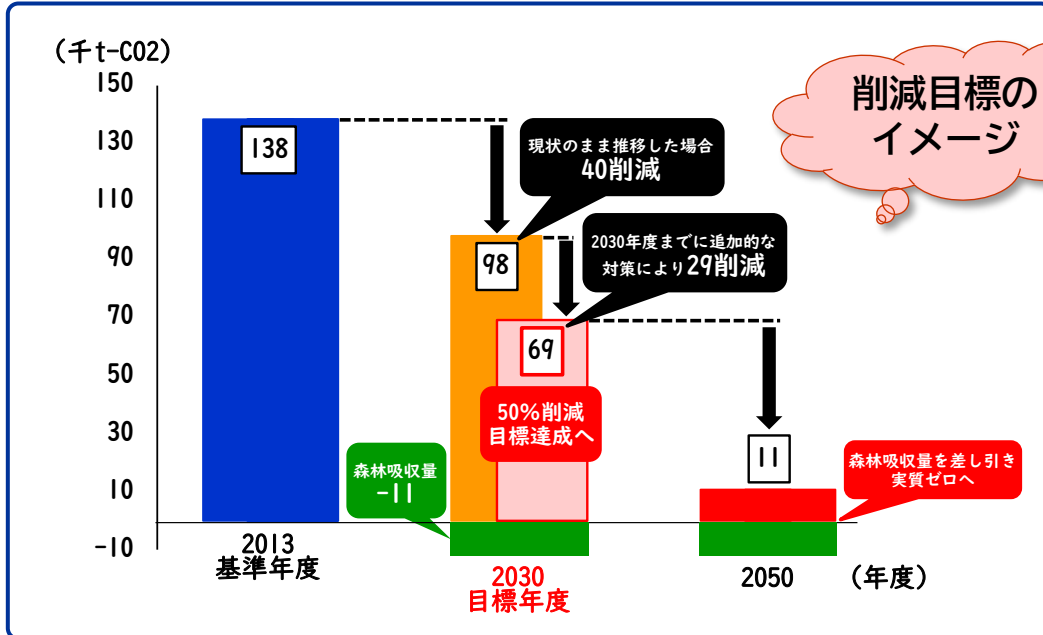


益子町の部門別CO₂排出量 (2020年度)



3 温室効果ガス排出量の削減目標

益子町の温室効果ガス排出量の削減目標として、
2030（令和12）年度までに**50%削減**を目指します。

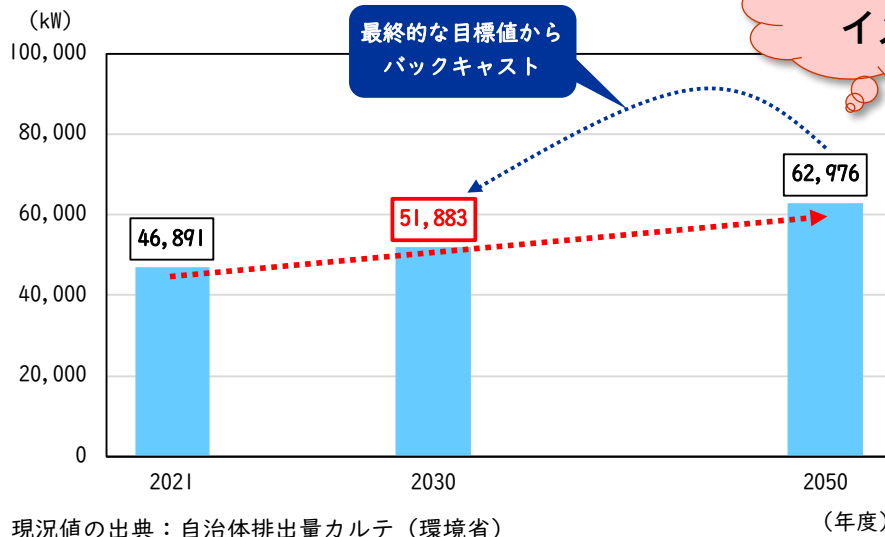


4 再生可能エネルギーの導入目標

益子町の再生可能エネルギーの導入目標として、
2030（令和12）年度までに**設備容量51,883 kW**の導入
を目指します。

※本町の再生可能エネルギー導入ポテンシャルを考慮し、太陽光発電のみの目標としています。

※再生可能エネルギー設備の導入については、建物への導入を基本とします。



5 地球温暖化対策に関する取組（緩和策）

町民の主な取組

- 「デコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）」に参加しましょう。
- 電動車（EV・PHEV・FCV・HV）を導入しましょう。
- 生ごみを分別し、堆肥化しましょう。
- 使い捨てプラスチックの使用を控えましょう。

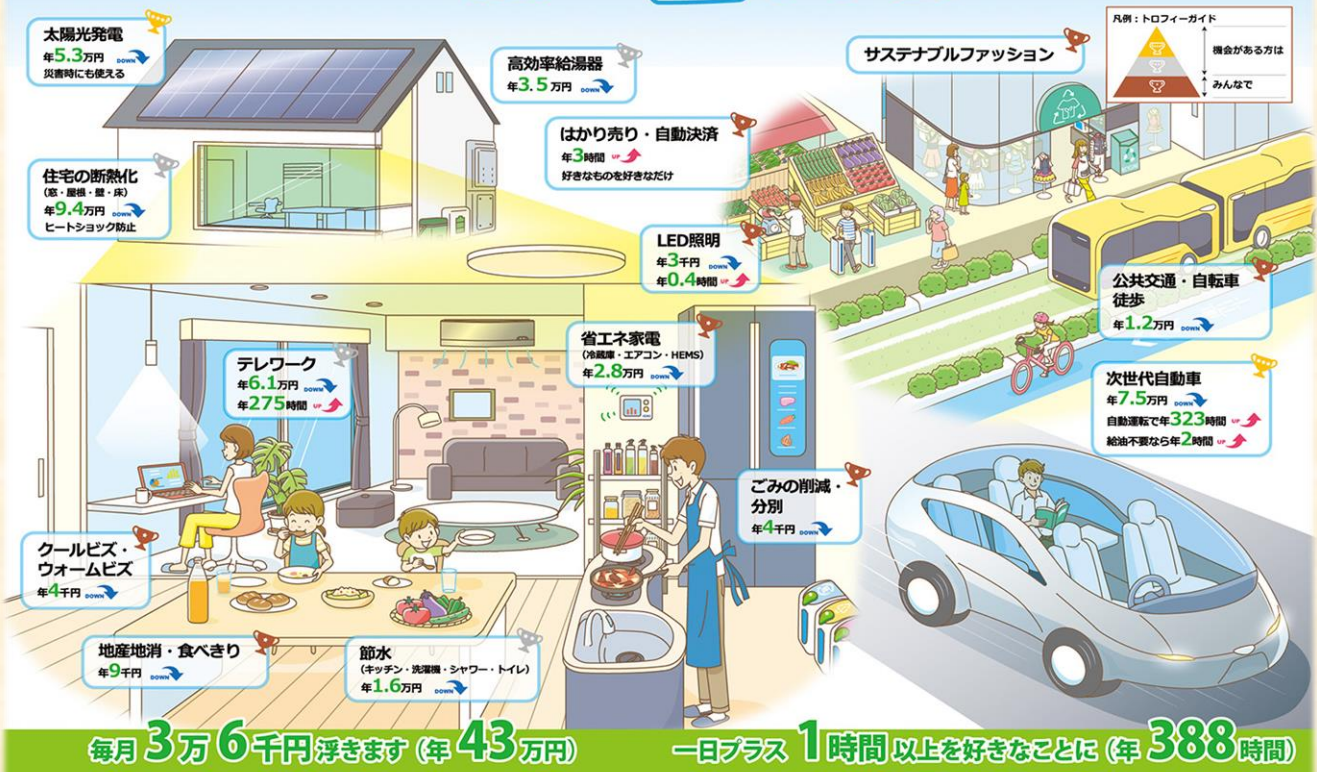
デコ活ポータルサイトは
こちらから



デコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）

デコ活とは、CO₂を減らす（DE）脱炭素（Decarbonization）と、環境に良いエコ（Eco）を含む"デコ"と活動・生活を意味する"活"を組み合わせた新しい言葉です。

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後



出典：デコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）ポータルサイト

対策	対策内容	CO ₂ 削減効果	節約額
節水（ガス使用量削減）	節水シャワーヘッド、節水型のトイレへの交換、蛇口への節水アダプタの設置、節水効果の高いドラム式洗濯機の導入等を行う。	104.7 kg-CO ₂ /世帯	15,647 円/年
冷蔵庫の買い替え	統一省エネルギーラベルなどを参考に、省エネ性能の高い冷蔵庫に買い替える。	107.8 kg-CO ₂ /台	11,413 円/年
省エネ性能の高い住宅への引っ越し・断熱リフォーム	引越しの際に、建築物の省エネ性能表示なども参考に、省エネルギー基準を満たした住宅を選択する。断熱性能の高い窓ガラスやサッシへの交換等の断熱リフォームを実施する。	1,130.7 kg-CO ₂ /戸	94,475 円/年
自動車利用方法の見直し	エコドライブの実施 ふんわりアクセル、加減速の少ない運転等のエコドライブを実施する。	117.3 kg-CO ₂ /台	9,365 円/年
食品ロス削減	買すぎの防止等により、家庭からの食品ロスを削減する。	5.4 kg-CO ₂ /世帯	8,900 円/年

町の主な取組

【産業分野・業務分野・家庭分野】主な取組例

- 契約電力の再エネ電気プランへの切り替えを促進
- PPA・リースなど初期費用やメンテナンスを要しない電力契約形式による太陽光発電システムや蓄電池の導入を促進
- ZEB・ZEHの普及を促進
- 省エネルギー・再生可能エネルギーの設備・機器等の導入を促進

※PPA: Power Purchase Agreementの略で、電力販売契約という意味です。

※ZEB・ZEH: 省エネと創エネにより年間の一次エネルギーの収支をゼロを目指すことを目指した建物・住宅です。

【交通分野】主な取組例

- 電動車 (EV・PHEV・FCV・HV) への転換を促進
- エコ通勤・エコドライブの促進

【廃棄物分野】主な取組例

- 生ごみ堆肥化事業の促進
- プラスチックごみのリサイクルの啓発

【吸収源分野】主な取組例

- 町民・事業者との連携による森づくりを推進
- 栃木県と連携を図りながら、人材の確保・育成を推進

【公共分野】主な取組例

- 照明、事務機器、冷暖房機器等の計画的な省エネ改修、運用改善
- 公用車への電動車 (EV・PHEV・FCV・HV) の導入

6 気候変動適応に関する取組 (適応策)



【農業・林業・水産業】

生じている影響

- コメの胴割れ、リンゴの着色不良など

予測される影響

- コメの品質低下、病害虫による果樹の収量・品質の低下など

主な取組例

- 高温耐性をもった品種や夏期の高温対策技術の導入を促進



【自然災害・沿岸域】

生じている影響

- 大雨による内水氾濫や床下浸水の被害の発生、台風による土砂の流出や斜面崩壊の発生など

予測される影響

- 年最大流域平均雨量の増加、土砂災害警戒区域等以外への被害の拡大など

主な取組例

- ハザードマップやマイ・タイムライン、防災メール活用の周知



【健康】

生じている影響

- 熱中症による搬送者の発生など

予測される影響

- 夏季の熱波の頻度、死亡率や罹患率に係る熱ストレスの増加など

主な取組例

- 冷房設備を有する公共施設等に涼みどころ (避暑施設) を開設



【国民生活・都市生活】

生じている影響

- 台風による倒木での通行止めの発生、デマンドタクシーの運休など

予測される影響

- 豪雨や台風の増加による冠水、道路への影響など

主な取組例

- 林道の定期的なパトロールと雑木、雑草の管理

益子町気候変動対策推進計画
～ましこカーボンニュートラルプラン～

概要版 2024 (令和6) 年3月発行

編集: 益子町 民生部 環境課

〒321-4293 栃木県芳賀郡益子町大字益子 2030 番地

TEL 0285-72-8101 FAX 0285-72-6430

益子町ホームページ <https://www.town.mashiko.lg.jp>